7月12日「World Cafe～世界の茶の間～」を開催しました

今回はベトナム出身のフィさんと、パキスタン出身のスリマンさんを講師としてお招きし、やさしい英語での文化紹介を通して参加者と交流しました。

パキスタンのペシャワール出身のスリマンさんからは、豊かな伝統、スポーツ、料理などの文化紹介に加え、地域で女性が着用する伝統的衣装ブルカや民族帽子に触ったりと貴重な経験ができました。パキスタンには高さ 8,611 メートルの K2 という世界で 2 番目に高い山があり、登頂達成の成功率はとても低く、挑戦できるのは限られた登山家のみという興味深いお話も聞けました。後半は、パキスタンのお札に印刷されている世界遺産や歴史的建築物をスリマンさんが現地で撮影した写真を見ながら説明してくれたり、イラン系民族パシュトゥーン人の伝統料理、音楽、古くから伝わる部族の掟などを知ったり、とても勉強になりました。

一方、ベトナムは日本との距離が近く旅行先としても人気なので、「アオザイ」「生春巻き」などのイメージを持っている人も多いのではないのでしょうか？フィさんのお話では、昔ベトナムでは漢字が使われていたことや、時代とともに変化してきたアオザイ、地域ごとのベトナム料理の特色など、新しい発見がいくつもありました。プチ・ベトナム語講座もあり、参加者からリクエストされたフレーズをベトナム語で紹介してくれました。

世界の茶の間
World Cafe

7.12 SAT

ベシヤワール文化紹介

ミニベトナム語講座

@地球広場

フィさん、スリマンさんありがとうございました